

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月13日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	31,922	△6.8	121	△72.5	157	△67.2	92	△70.0
2018年3月期	34,245	4.5	444	△11.4	479	△11.6	307	△21.5

(注) 包括利益 2019年3月期 △67百万円(—%) 2018年3月期 369百万円(△15.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	44.92	—	2.4	1.1	0.4
2018年3月期	149.63	—	8.3	3.4	1.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

※ 2017年10月1日付で、普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	14,170	3,748	26.5	1,825.29
2018年3月期	15,070	3,867	25.7	1,882.96

(参考) 自己資本 2019年3月期 3,748百万円 2018年3月期 3,867百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,317	△259	△646	1,917
2018年3月期	507	△968	△256	1,506

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	51	16.7	1.3
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	30	33.4	0.8
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		24.4	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,850	4.2	115	197.2	120	101.0	65	206.8	31.65
通期	33,800	5.9	340	178.7	330	110.0	190	105.9	92.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名） — 、除外 一社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	2,102,000株	2018年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期	48,296株	2018年3月期	48,296株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	2,053,704株	2018年3月期	2,053,721株

※ 2017年10月1日付で、普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	29,475	△7.1	95	△76.6	136	△69.1	80	△71.7
2018年3月期	31,736	5.2	407	△9.1	442	△4.2	285	△16.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	39.37		—					
2018年3月期	139.06		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	13,423	3,543	26.4	1,725.59
2018年3月期	14,316	3,669	25.6	1,786.92

(参考) 自己資本 2019年3月期 3,543百万円 2018年3月期 3,669百万円

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。1株当たり純資産につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	15,500	3.6	110	137.0	60	358.2	円 銭 29.22
通 期	31,000	5.2	300	119.2	170	110.3	82.78

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(追加情報)	12
(連結貸借対照表関係)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
4. 個別財務諸表及び主な注記	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当連結会計年度に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなど緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦問題や海外における地政学的リスクが国内経済に与える影響が懸念され、先行き不透明感が残る状況で推移しました。

当業界におきましては、将来の不安と物価上昇の警戒感から消費者の低価格指向が継続する中で、人手不足による人件費の上昇や物流コストの上昇等により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、営業部門におきましては、チーム営業の推進により取引先との関係強化を図るとともに、外食部門等の開拓により売上拡大と販売の効率化を推進いたしました。生産部門におきましては、主力商品の増産に対応するため、生産設備の増強を図るとともに、商品の統廃合推進により生産性の向上に取り組んでまいりました。また、食肉部門におきましては、輸入豚肉のブランド肉の仕入強化、国産銘柄牛・豚及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、ハム・ソーセージ類の売上の伸び悩みと食肉部門の販売競争激化の影響で売上が減少したことにより、319億22百万円（前年同期比6.8%減）となり減少いたしました。損益面では、売上減少要因と物流費及び燃料費等の経費増加もあり、営業利益は1億21百万円（前年同期比72.5%減）、経常利益は1億57百万円（前年同期比67.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は92百万円（前年同期比70.0%減）となり減益となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ローストビーフの売上は好調に推移しましたが、ハム・ソーセージの売上が減少したため、この部門の売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は135億82百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類の売上は増加しましたが簡便性を重視した惣菜商品の売上が減少したため、売上高は減少しました。この結果、この部門の売上高は47億8百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、牛肉は、国産牛肉、輸入牛肉とも販売競争の激化により売上は減少しました。豚肉についても、国産豚肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努めましたが、売上は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は134億82百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、売上高は1億48百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

② 販売実績

当連結会計年度における販売実績を事業部門別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

事業部門別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	比較増減	前年同期比 (%)
食肉加工品	13,624,894	13,582,196	△42,698	99.7
惣菜その他加工品	4,863,305	4,708,972	△154,333	96.8
食肉	15,607,998	13,482,708	△2,125,289	86.4
その他	149,491	148,892	△599	99.6
合計	34,245,689	31,922,769	△2,322,920	93.2

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末と比べ9億円減少し141億70百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金とたな卸資産が減少したことによるものであります。当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比べ7億81百万円減少し104億21百万円となりました。これは、主に買掛金及び短期借入金の減少によるものであります。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度と比べ1億18百万円減少し37億48百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上がありました。また、株価の下落によりその他投資有価証券評価差額金の減少が大きかったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ4億11百万円増加し19億17百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

営業活動の結果得られた資金は13億17百万円（前年同期比159.7%増）となりました。これは主に、売上債権およびたな卸資産の減少によるものであります。

投資活動の結果支出した資金は2億59百万円（前年同期比73.2%減）となりました。これは主に、前連結会計年度は新工場建設に伴う有形固定資産の取得があったことによるものであります。

財務活動の結果支出した資金は6億46百万円（前年同期比152.1%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	25.4	24.8	26.1	25.7	26.5
時価ベースの自己資本比率(%)	40.3	36.3	44.0	48.5	45.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.4	14.1	4.4	11.5	4.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	19.1	6.7	24.2	11.2	27.3

自己資本比率：自己資本／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、2020年の東京オリンピック開催に伴う特需や雇用・所得環境の改善で国内景気は回復基調で推移することが期待される一方で、本年10月の消費増税、米中間の貿易摩擦の影響など不透明な状況が続くものと思われます。

当業界におきましては、人口減少や高齢化社会の進行などによる市場の伸び悩みから販売競争が激化することが予想され、加えて物流費や人手不足による人件費の上昇もあり、業界を取り巻く環境はさらに厳しい状況になることが予想されます。

このような状況におきまして、当社グループは、2019年5月にプリマハム株式会社と両社の事業強化と発展を図るため、生産、販売、調達等の広範な分野での業務提携を発表いたしました。この業務提携により経営の効率化と収益力の向上を図ってまいります。

営業面におきましては、関西、四国、九州地区への販売強化や外食分野等の開拓により売上の拡大を図るとともに、物流コスト削減の取り組み、販売の効率化を図る等、収益力の向上に努めてまいります。生産面につきましては、ISO22000の取得や小集団活動により品質の向上を図るとともに、生産技術の向上と省力化投資により生産性向上に努めてまいります。食肉部門につきましては、輸入・国産食肉のブランド肉の差別化により商品力の強化を図るとともに、差別化した原料による食肉一次加工品等の販売強化を図り、収益の確保に努めてまいります。

以上の施策により通期の業績につきましては、売上高338億円（前年同期比5.9%増）、営業利益3億40百万円（前年同期比178.7%増）、経常利益3億30百万円（前年同期比110.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1億90百万円（前年同期比105.9%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、コストベネフィットを比較考量した結果や海外展開していない現況を踏まえ、当面適用しないとの結論に至っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,738,595	2,149,955
受取手形及び売掛金	3,802,463	3,292,544
商品及び製品	1,441,595	970,455
仕掛品	199,603	165,519
原材料及び貯蔵品	225,618	213,763
その他	146,851	79,164
貸倒引当金	△136	-
流動資産合計	7,554,590	6,871,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,973,286	6,099,418
減価償却累計額	△4,010,710	△4,158,093
建物及び構築物(純額)	1,962,575	1,941,324
機械装置及び運搬具	1,510,830	1,561,863
減価償却累計額	△1,238,462	△1,300,068
機械装置及び運搬具(純額)	272,367	261,795
工具、器具及び備品	394,578	418,650
減価償却累計額	△213,821	△261,331
工具、器具及び備品(純額)	180,756	157,319
土地	1,615,921	1,647,216
リース資産	2,591,888	3,014,682
減価償却累計額	△1,132,885	△1,486,792
リース資産(純額)	1,459,002	1,527,889
有形固定資産合計	5,490,623	5,535,544
無形固定資産	94,749	70,940
投資その他の資産		
投資有価証券	1,712,029	1,483,470
その他	223,663	214,364
貸倒引当金	△5,158	△5,390
投資その他の資産合計	1,930,534	1,692,443
固定資産合計	7,515,907	7,298,928
資産合計	15,070,497	14,170,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,239,896	2,703,623
短期借入金	3,039,085	2,846,264
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	349,474	411,492
未払金	760,847	713,675
未払法人税等	121,871	27,100
賞与引当金	157,556	130,315
役員賞与引当金	9,267	3,738
その他	319,596	448,820
流動負債合計	8,037,595	7,325,029
固定負債		
社債	360,000	320,000
長期借入金	785,178	809,158
リース債務	1,237,861	1,255,165
繰延税金負債	139,413	80,414
役員退職慰労引当金	-	140
環境対策引当金	2,657	-
退職給付に係る負債	437,367	427,867
その他	203,384	203,956
固定負債合計	3,165,863	3,096,702
負債合計	11,203,458	10,421,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,600,650	1,641,564
自己株式	△4,575	△4,575
株主資本合計	3,360,998	3,401,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543,779	386,540
退職給付に係る調整累計額	△37,739	△39,854
その他の包括利益累計額合計	506,040	346,685
純資産合計	3,867,039	3,748,599
負債純資産合計	15,070,497	14,170,331

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	34,245,689	31,922,769
売上原価	28,196,720	26,277,152
売上総利益	6,048,969	5,645,616
販売費及び一般管理費	5,604,646	5,523,634
営業利益	444,323	121,982
営業外収益		
受取利息	136	186
受取配当金	29,353	29,875
補助金収入	6,500	12,675
受取保険金	4,718	45
受取手数料	2,719	2,507
受取賃貸料	25,862	26,188
未回収商品券受入益	2,589	2,329
その他	17,171	25,125
営業外収益合計	89,051	98,932
営業外費用		
支払利息	46,122	48,624
支払手数料	-	15,000
その他	8,231	126
営業外費用合計	54,353	63,751
経常利益	479,021	157,164
特別利益		
投資有価証券売却益	-	16,605
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	26,922	-
損害賠償金収入	3	6
特別利益合計	26,925	16,611
特別損失		
固定資産除却損	22,062	16,493
減損損失	448	904
訴訟関連費用	-	4,866
特別損失合計	22,511	22,263
税金等調整前当期純利益	483,436	151,511
法人税、住民税及び事業税	163,987	49,431
法人税等調整額	12,156	9,822
法人税等合計	176,143	59,254
当期純利益	307,292	92,257
親会社株主に帰属する当期純利益	307,292	92,257

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	307,292	92,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,945	△157,239
退職給付に係る調整額	2,999	△2,115
その他の包括利益合計	61,945	△159,354
包括利益	369,237	△67,096
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	369,237	△67,096

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,080,500	684,424	1,324,163	△4,461	3,084,627
当期変動額					
剰余金の配当			△30,806		△30,806
親会社株主に帰属する当期純利益			307,292		307,292
自己株式の取得				△114	△114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	276,486	△114	276,371
当期末残高	1,080,500	684,424	1,600,650	△4,575	3,360,998

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	484,833	△40,739	444,094	3,528,722
当期変動額				
剰余金の配当				△30,806
親会社株主に帰属する当期純利益				307,292
自己株式の取得				△114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	58,945	2,999	61,945	61,945
当期変動額合計	58,945	2,999	61,945	338,317
当期末残高	543,779	△37,739	506,040	3,867,039

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,080,500	684,424	1,600,650	△4,575	3,360,998
当期変動額					
剰余金の配当			△51,342		△51,342
親会社株主に帰属する当期純利益			92,257		92,257
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	40,914	—	40,914
当期末残高	1,080,500	684,424	1,641,564	△4,575	3,401,913

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	543,779	△37,739	506,040	3,867,039
当期変動額				
剰余金の配当				△51,342
親会社株主に帰属する当期純利益				92,257
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△157,239	△2,115	△159,354	△159,354
当期変動額合計	△157,239	△2,115	△159,354	△118,439
当期末残高	386,540	△39,854	346,685	3,748,599

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	483,436	151,511
減価償却費	551,649	672,870
減損損失	448	904
引当金の増減額 (△は減少)	△6,772	△36,092
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△18,661	△11,615
受取利息及び受取配当金	△29,489	△30,061
支払利息	46,122	48,624
固定資産除却損	22,062	16,493
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△16,605
損害賠償金収入	△3	△6
訴訟関連費用	-	4,866
売上債権の増減額 (△は増加)	△757,602	509,058
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△211,767	517,079
仕入債務の増減額 (△は減少)	449,079	△536,272
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60,118	151,646
その他	212,634	79,819
小計	681,015	1,522,223
利息及び配当金の受取額	29,489	30,061
損害賠償金の受取額	3	6
訴訟関連費用の支払額	-	△4,866
利息の支払額	△45,339	△48,215
法人税等の支払額	△157,931	△181,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	507,237	1,317,262
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4,893	△4,968
投資有価証券の売却による収入	-	24,071
有形固定資産の取得による支出	△1,044,219	△269,910
有形固定資産の売却による収入	134,000	-
固定資産の除却による支出	△16,892	△8,898
無形固定資産の取得による支出	△33,089	-
貸付けによる支出	△6,050	△1,800
貸付金の回収による収入	2,423	2,345
定期預金の増減額 (△は増加)	△19	△19
その他	537	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△968,203	△259,179
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△100,000
長期借入れによる収入	400,000	590,000
長期借入金の返済による支出	△547,866	△658,842
社債の発行による収入	199,132	-
社債の償還による支出	-	△40,000
配当金の支払額	△30,705	△51,285
その他	△277,066	△386,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,504	△646,742
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△717,470	411,341
現金及び現金同等物の期首残高	2,223,917	1,506,447
現金及び現金同等物の期末残高	1,506,447	1,917,788

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項は、ありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております

(連結貸借対照表関係)

偶発債務

当社は、2018年11月19日にスターゼン株式会社より株式会社シンコウフーズと共同で訴訟の提起を受けました。当該訴訟は、株式会社シンコウフーズが保有する特定加熱食肉製品の製造方法に関する特許権(特許第5192595号)を侵害するとして、同製品の製造・販売等の差し止め及び損害賠償請求を内容とするものであり、東京地方裁判所で係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

(セグメント情報等)

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,882円96銭	1,825円29銭
1株当たり当期純利益金額	149円63銭	44円92銭

(注) 1 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	307,292	92,257
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	307,292	92,257
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,053	2,053

4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,867,039	3,748,599
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,867,039	3,748,599
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	2,053	2,053

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,395,962	1,794,322
売掛金	3,567,547	3,067,420
商品及び製品	1,273,399	801,167
仕掛品	199,603	165,519
原材料及び貯蔵品	224,022	211,462
前払費用	15,589	11,635
関係会社短期貸付金	20,000	20,000
その他	123,862	60,470
流動資産合計	6,819,985	6,131,997
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,817,055	1,806,441
構築物	103,605	99,719
機械及び装置	266,438	257,523
車両運搬具	3,089	1,297
工具、器具及び備品	175,772	152,373
土地	1,580,750	1,612,682
リース資産	1,445,335	1,518,735
有形固定資産合計	5,392,046	5,448,772
無形固定資産		
ソフトウェア	84,869	55,029
その他	9,123	15,154
無形固定資産合計	93,992	70,184
投資その他の資産		
投資有価証券	1,694,872	1,468,933
関係会社株式	120,193	120,193
出資金	40,635	40,635
関係会社長期貸付金	68,000	65,766
破産更生債権等	215	1,001
長期前払費用	14,167	8,606
その他	126,807	122,208
貸倒引当金	△54,419	△54,762
投資その他の資産合計	2,010,471	1,772,581
固定資産合計	7,496,511	7,291,538
資産合計	14,316,496	13,423,536

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,914,137	2,373,655
短期借入金	2,405,000	2,305,000
1年内返済予定の長期借入金	573,848	533,260
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	344,645	406,756
未払金	745,493	696,421
未払法人税等	115,063	25,564
未払費用	190,431	168,542
預り金	40,370	40,324
賞与引当金	147,000	120,600
役員賞与引当金	9,267	3,738
その他	71,883	223,768
流動負債合計	7,597,140	6,937,630
固定負債		
社債	360,000	320,000
長期借入金	746,420	726,170
リース債務	1,227,747	1,249,844
繰延税金負債	137,141	79,026
退職給付引当金	370,013	360,881
環境対策引当金	2,657	-
その他	205,568	206,140
固定負債合計	3,049,549	2,942,063
負債合計	10,646,690	9,879,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金		
資本準備金	685,424	685,424
資本剰余金合計	685,424	685,424
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,369,393	1,398,906
利益剰余金合計	1,369,393	1,398,906
自己株式	△4,575	△4,575
株主資本合計	3,130,742	3,160,255
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	539,064	383,586
評価・換算差額等合計	539,064	383,586
純資産合計	3,669,806	3,543,841
負債純資産合計	14,316,496	13,423,536

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	31,736,622	29,475,701
売上原価	26,175,391	24,297,091
売上総利益	5,561,230	5,178,610
販売費及び一般管理費	5,153,911	5,083,269
営業利益	407,319	95,340
営業外収益		
受取利息	1,347	1,353
受取配当金	28,786	29,390
受取手数料	7,092	7,048
受取賃貸料	25,862	26,188
その他	28,466	40,158
営業外収益合計	91,555	104,139
営業外費用		
支払利息	44,749	47,470
貸倒引当金繰入額	3,000	-
支払手数料	-	15,000
その他	8,231	126
営業外費用合計	55,981	62,597
経常利益	442,893	136,882
特別利益		
投資有価証券売却益	-	16,605
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	25,314	-
特別利益合計	25,314	16,605
特別損失		
固定資産除却損	22,062	16,457
減損損失	380	267
訴訟関連費用	-	4,866
特別損失合計	22,443	21,591
税引前当期純利益	445,764	131,896
法人税、住民税及び事業税	147,985	41,251
法人税等調整額	12,182	9,789
法人税等合計	160,168	51,040
当期純利益	285,595	80,855

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,080,500	685,424	685,424	1,114,603	1,114,603
当期変動額					
剰余金の配当				△30,806	△30,806
当期純利益				285,595	285,595
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	254,789	254,789
当期末残高	1,080,500	685,424	685,424	1,369,393	1,369,393

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△4,461	2,876,067	481,101	481,101	3,357,168
当期変動額					
剰余金の配当		△30,806			△30,806
当期純利益		285,595			285,595
自己株式の取得	△114	△114			△114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			57,962	57,962	57,962
当期変動額合計	△114	254,675	57,962	57,962	312,638
当期末残高	△4,575	3,130,742	539,064	539,064	3,669,806

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,080,500	685,424	685,424	1,369,393	1,369,393
当期変動額					
剰余金の配当				△51,342	△51,342
当期純利益				80,855	80,855
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	—	29,512	29,512
当期末残高	1,080,500	685,424	685,424	1,398,906	1,398,906

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△4,575	3,130,742	539,064	539,064	3,669,806
当期変動額					
剰余金の配当		△51,342			△51,342
当期純利益		80,855			80,855
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△155,477	△155,477	△155,477
当期変動額合計	—	29,512	△155,477	△155,477	△125,965
当期末残高	△4,575	3,160,255	383,586	383,586	3,543,841